



市議会 だより

- ・ 第1回（2月）定例会
- ・ 議案等審議結果一覧
- ・ ココが聞きたい
- ・ 代表・一般質問・緊急質問
- ・ 陳情の処理状況
- ・ 行財政改革に関する調査特別委員会報告

15 13 4 3 2

さざ

第60号



羽茂川沿いサイクリングロード若あゆ自転車道

2月28日～3月22日開催

第1回(2月)定例会

条例案10件、予算案22件、その他の議案14件を可決 財産の無償貸付について(新穂湯)についてを否決

所管の委員会の主な議題の審査経過は次のとおりです。

総務文教常任委員会

◎議案第28号 平成31年度佐渡市一般会計予算について

平成31年度当初予算は430億円と、前年度と比較して21億4,966万6千円、率にして4.8%の減となるものである。本予算は徹底した事務事業の検証、見直しを行った一方で、佐渡市将来ビジョンに掲げる観光地域づくりの推進、産業の進行、災害に強い島づくり、佐渡市活性化に向けた地域づくりの4つの戦略を中心に取組むものとなっている。

審査の中で国の交付金事業については、平成30年度の離島活性化交付金、地方創生推進交付金、地域社会維持推進交付金の各事業における不用額が多かったため、反省を踏まえ、平成31年度は十分活用できるよう、進捗管理を徹底することとの意見を付した。

市民厚生常任委員会

◎議案第28号 平成31年度佐渡市一般会計予算について

養護老人ホーム待鶴荘内に開設されている介護保険事業所による12年間にわたる介護報酬不正請求事件の急な発表を受け、いったん閉じた委員会を再開し審査を行うに至った経緯は誠に遺憾であった。途上である原因究明、また返還対象者に対する返還などを速やかかつ誠意をもって行うよう強く求めた。

◎議案第40号 平成31年度佐渡市病院事業会計予算について

新両津病院建設基本設計委託料などを未執行として減額補正し議会で承認された直後に、これらと地形・用地測量並びに地質調査業務に関する予算が新年度に計上されたことは誠に遺憾であった。今後議会の了解を得るまでは予算執行しないよう意見を付した。

産業建設常任委員会

◎議案第28号 平成31年度佐渡市一般会計予算について

- ・佐渡ふるさと島づくり寄付金事業について、佐渡ブランドをより活用した他地域よりも魅力的な返礼品を用意すること、さどまる倶楽部と綿密に連携することなど、様々な角度から取組みを行なうこと。
- ・特定有人国境離島地域社会維持推進費滞在型観光促進事業及び創業・事業拡大等支援事業について、五島列島と比較すると1/3程度と圧倒的に制度の活用度が低い。他自治体の取組みを調査研究し、他離島の見本となる水準まで引き上げること。
- ・森林環境整備事業について、平成31年度より森林整備の為の大きな財源が交付される事となった。関係団体と協議し、林業の再生に役立てられる事業を行なうこと。

◇賛否等の内訳 左表の賛否の分かれた議案(網掛け)について、議員別に賛否等を公表します。

番号	議案等の	議決結果	賛否の別		新生クラブ					政風会			政友会		日本共産党市議団		市政会	地域政策研究会		公明党	国民民主党	無会派		議長猪股文彦	
			賛成	反対	広瀬大海	上杉育子	駒形信雄	金田淳一	佐藤孝	北啓	室岡啓史	中川隆一	坂下善英	岩崎隆寿	中川直美	中村良夫	竹内道廣	渡辺慎一	祝優雄	山田伸之	近藤和義	宇治沙耶花	荒井眞理		
8	可決	16	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	可決	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	可決	16	2	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
22	可決	15	3	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	可決	13	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	可決	16	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	可決	15	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	可決	15	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	可決	12	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	可決	12	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	可決	12	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	可決	12	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	可決	14	5	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	否決	7	12	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	可決	18	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H30第5	否決	3	16	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成、●は反対、退は退席、欠は欠席。なお、議長は採決に加わらない。

議案等の審議結果一覧

○は全会一致で可決、◎は賛成多数で可決、
×は否決、△は継続審査

議案の番号	件名	審議結果
議案第1号	学校教育法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	◎
議案第2号	佐渡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第3号	佐渡市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第4号	佐渡市児童遊園条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第5号	佐渡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第6号	佐渡市介護老人保健施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第7号	佐渡市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第8号	佐渡市ケーブルテレビ放送施設の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○
議案第9号	佐渡市水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定について	○
議案第10号	佐渡市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第11号	新市建設計画の変更について	◎
議案第12号	佐渡市辺地総合整備計画(平成31(2019)年度～2021年度)の策定について	◎
議案第13号	新たに生じた土地の確認について(沢根五十里地内)	◎
議案第14号	字の変更について(沢根五十里地内)	◎
議案第15号	新たに生じた土地の確認について(多田地内)	◎
議案第16号	字の変更について(多田地内)	◎
議案第17号	佐渡市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定等の変更について	◎
議案第18号	市道路線の変更について	◎
議案第19号	新潟県市町村総合事務組合規約の変更について	◎
議案第20号	平成30年度佐渡市一般会計補正予算(第8号)について	○
議案第21号	平成30年度佐渡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	◎
議案第22号	平成30年度佐渡市介護保険特別会計補正予算(第4号)について	○
議案第23号	平成30年度佐渡市下水道特別会計補正予算(第4号)について	◎
議案第24号	平成30年度佐渡市歌代の里特別会計補正予算(第3号)について	◎
議案第25号	平成30年度佐渡市すこやか両津特別会計補正予算(第4号)について	◎
議案第26号	平成30年度佐渡市病院事業会計補正予算(第3号)について	◎
議案第27号	平成30年度佐渡市水道事業会計補正予算(第4号)について	◎
議案第28号	平成31年度佐渡市一般会計予算について	○
議案第29号	平成31年度佐渡市国民健康保険特別会計予算について	○
議案第30号	平成31年度佐渡市後期高齢者医療特別会計予算について	○
議案第31号	平成31年度佐渡市介護保険特別会計予算について	○

議案の番号	件名	審議結果
議案第32号	平成31年度佐渡市下水道特別会計予算について	◎
議案第33号	平成31年度佐渡市小水力発電特別会計予算について	◎
議案第34号	平成31年度佐渡市歌代の里特別会計予算について	◎
議案第35号	平成31年度佐渡市すこやか両津特別会計予算について	◎
議案第36号	平成31年度佐渡市五十里財産区特別会計予算について	○
議案第37号	平成31年度佐渡市二宮財産区特別会計予算について	○
議案第38号	平成31年度佐渡市新畑野財産区特別会計予算について	○
議案第39号	平成31年度佐渡市真野財産区特別会計予算について	○
議案第40号	平成31年度佐渡市病院事業会計予算について	○
議案第41号	平成31年度佐渡市水道事業会計予算について	◎
議案第42号	岩首2号線道路災害復旧工事請負契約の締結について	◎
議案第43号	財産の無償貸付について(新穂湯上温泉)	×
議案第44号	佐渡市教育委員会委員の任命について	○
議案第45号	佐渡市固定資産評価審査委員会委員の選任について	◎
議案第46号	佐渡市固定資産評価審査委員会委員の選任について	◎
議案第47号	佐渡市固定資産評価審査委員会委員の選任について	◎
請願第1号	相川認定こども園(仮称)建設についての請願	◎
平成30年陳情第5号	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情	×
陳情第1号	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める陳情	△
陳情第2号	「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める意見書」提出を要請する陳情	◎
陳情第3号	基礎年金額等の改善と年金の毎月支給を求める意見書採択の陳情	◎
陳情第4号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	◎
陳情第5号	長時間労働もハラスメントもない人間らしい働き方の実現を求める意見書の提出を求める陳情	△
陳情第6号	奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	△
陳情第7号	畑野の図書室の充実に関する陳情	◎
陳情第8号	あすなろ教室の畑野移転についての陳情	◎
発議案第1号	会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位及び待遇改善を求める意見書の提出について	◎
発議案第2号	基礎年金額等の改善と年金の毎月支給を求める意見書の提出について	◎
発議案第3号	地域からの経済好循環の実現に向け、最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書の提出について	◎
発議案第4号	佐渡汽船ジェットフォイル衝突事故に対する決議について	◎

ココが聞きたい!!

2月定例会においては、4会派が代表質問、13人の議員が一般質問、2人の議員が緊急質問を行い、市政について質しました。質問・答弁の内容は質問者本人が要約したものです。

緊急質問

- 祝 優雄 議員 13
- ◆市長の危機意識の欠如は甚だしい 13
- ◆ジェットfoil事故、救急対応は 13

一般質問

- ◆合特債と公適債の活用で新市建設を 6
- ◆佐渡市若者未来応援基金(仮称)の設立を 7
- ◆学校給食センターの外部委託は必要か 7
- ◆不登校児童生徒への支援について 8
- ◆宇治 沙耶花 議員 8
- ◆国連が提唱するSDGsに沿った政策実現を 8
- ◆駒形 信雄 議員 9
- ◆三浦市長の施政方針を問う 9
- ◆中村 良夫 議員 9
- ◆小中学校の体育館にエアコンの設置を 10
- ◆祝 優雄 議員 10
- ◆行政運営に知恵を出せ 10
- ◆広瀬 大海 議員 10
- ◆連動型火災警報器設置とフログネイル導入を 10
- ◆渡辺 慎一 議員 11
- ◆内部検討を計画と言うデータラメ 11
- ◆荒井 眞理 議員 11
- ◆子どもの最善の利益を尊重、発展させる佐渡 12
- ◆中川 直美 議員 12
- ◆新年度方針と予算を問う 12
- ◆近藤 和義 議員 12
- ◆非核平和宣言都市の市長見解を問う 12

代表質問

- ◆新生クラブ 佐藤 孝 議員 4
- ◆産業振興には新しいBizモデル事業を 5
- ◆三浦市政3年間の成果と市政方針について 5
- ◆市政会 竹内 道廣 議員 5
- ◆施政方針について 5
- ◆公明 党 山田 伸之 議員 6
- ◆子どもの命を守り、未来を拓く施策を問う 6

新生クラブ 代表質問

産業振興には新しいBizモデル事業を



佐藤 孝 議員

【質問】 地域の中小企業や農業、漁業、新たに起こす企業家などに光を当て、より輝けるよう応援する産業支援の新しい形として、Bizモデルという地域再生請負人が売上げアップに特化した無料コンサルティングを行う事業を取り入れるべきと思うがいかがか。

【市長】 Bizモデル導入の方向については、費用も要することから、まずは先進地を視察することにより、状況把握等に努めたいと考えている。

【質問】 佐渡汽船両津港の駐車場問題については長年の懸案事項であるが、両津港公園の松林や佐渡警察署整備後の佐渡東警察署の跡地、また、あいぼーと佐渡の横にも広い駐車スペースがあるので、何とか利用できないのか。

【市長】 利用実態調査をお願いし、その調査結果を踏まえ、関係機関及び管理者と協議し、解決策を検討していく予定となっている。

【質問】 両津港周辺にはロータリー的な機能がほとんどない。下船客を迎えに行くのについては非常に混雑し、交通の妨げとなっている。市長は関係機関等と協議をし対策を講じなければならないがいかがか。

【市長】 佐渡汽船利用者の送迎時の混雑解消について、既存バイパスの活用等さまざまな可能性について、関係機関、関連企業、団体の皆さまと協議を進める必要があると考えている。

【質問】 両津病院は建てることを急ぐより、佐渡医療圏の中での各病院のあり方を早急に検討し、赤字続きで経営が成り立たないという状態にならないようにしなければならぬ。60床は多いと思うがいかがか。

【市長】 安心な医療を提供するという大きな目的のために両津病院の移転新築は最重要事業と位置づけている。そして市民の皆さまと必要な協議を経た上で早期着工、完成を目指している。

【質問】 歌代の里は築後40年近くになり、すこやか両津も築後26年目を迎えるが、今後この2つの老人福祉施設をどのようなにするのか。

【市長】 歌代の里は、両津地区に民間運営による新築移転の方向で公募等の具体的検討を進める。すこやか両津については耐震も有しているため当分の間は直営で運営を続けたい。